

科目名	4 級審判							年度	2025
英語科目名	Referee Level4							学期	通年
学科・学年	スポーツ健康学科 サッカーコース 1年次	必／選	選※	時間数	30	単位数	1	種別※	実技
担当教員	都道府県審判インストラクター	教員の実務経験		有	実務経験の職種		サッカー審判員		
【科目の目的】 各競技規則などの理解が進み、筆記試験に合格する。実技講習では、フィールド上の動きや対応の理解・整理が進み今後の審判員に向けたスキルを獲得する。									
【科目の概要】 サッカー 4 級審判取得のための講習会に参加します。									
【到達目標】 A. 競技規則(ルール)第1条～17条を理解し、それをもとに実技で動ける B. テーマ沿った実技にて内容を理解しながら動ける C. 筆記試験を行い合格できる									
【授業の注意点】 遅刻、欠席の場合、授業前に教員室へ電話連絡をする。安全性を確保すること（学生自身の十分な体調管理、実技環境の確認と設営）。筆記試験により合格点以上の結果を残せない場合は不合格とする。別途受講料金が発生するため開催前までに振込を行い受講すること。授業時間数の4分の3以上出席しない者は試験を受けることができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい		レベル3 ふつう		レベル2 あと少し		レベル1 要努力	
到達目標 A	競技規則(ルール)第1条～17条を理解し、それをもとに実技で動ける			競技規則(ルール)第1条～17条が理解できる				競技規則(ルール)第1条～17条が理解できない	
到達目標 B	テーマ沿った実技にて内容を理解しながら動ける			テーマ沿った実技にて内容を理解できる				テーマ沿った実技にて内容が理解できない	
到達目標 C	筆記試験を行い100点で合格できる			筆記試験を行い70点で合格できる				筆記試験を行い合格できない	
到達目標 D									
到達目標 E									
【教科書】 配布プリント									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 試験と課題を総合的に評価する。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

